

目次

◇巻頭言
ともに育ち合う「まことの保育」…………… 高輪真澄

◇新たな始まり

【宗門ニュース】
大阪府北部地震・平成30年7月豪雨
「たすけあい運動募金」災害義援金の受付を開始 …… 2
平成30年7月豪雨に関する総長談話

2018(平成30)年度「公聴会」開催について …… 4
【公聴会参考資料】「現行の賦課制度について」

【宗門総合振興計画】vol.8-16
寺院の適切な管理運営について …… 寺院活動支援部〈一般寺院担当〉 11

◇情報コーナー

寄贈誌紙紹介のコーナー …… 20
各部発行教化資料、教材等紹介 …… 22

《第5回 六条円卓会議 開催報告》
誰一人取り残さない—子どもの貧困問題を考える— …… 26

《「考えさせられる」葬儀》③
葬儀をめぐる現状(社会問題としての葬儀 後編)
…………… 浄土真宗本願寺派総合研究所 37

《シリーズ 子ども・若者ご縁づくり》⑩
子どもへのご縁づくり
(3つのかたちより「日常生活でのご縁づくりについて」) …… 44

《子どもの声が聞こえるお寺に》
季刊プロト 第50号 …… 48

連絡のコーナー …… 172
本山法要・晨朝日程【9・10月】 171
「大阪府北部地震」災害義援金のお願い 168
「平成30年7月豪雨」災害義援金のお願い 167
全国児童生徒作品展募集要項 163

録 事 …… 1



●表紙写真●

「平成30年7月豪雨」被災地支援の
ようす(備後教区・安芸教区)

ともに育ち合う「まことの保育」

高輪真澄
(たかなわ まさずみ)

●巻頭言

本年四月、浄土真宗本願寺派保育連盟理事長に就任いたしました。子どもたちが幸せな人生を送れるように、「まことの保育」を進めていきたいと思ひます。

私が園長をしている東京都大田区の幼稚園で、保育参観後に新入園児のお母様が「園長先生、私『のんののさま』の歌が歌えるんです」と声をかけてくれました。「私は小さい頃のことなんか、何も覚えていないと思っていたのですが、子どもたちが歌っている『ののさま』のうた、一緒に歌えたいんです」と感激していらつしゃいました。聞くとお母様は九州の保育園のご出身とのことでした。私はこの話を聞いて、人の記憶というものは忘れていふように思つていても、何かのきっかけでその引き出しが開けられると、それがどんどん広がっていくのだと思ひました。

私たち保育連盟は「まことの保育」という名のもとに、全国約980の幼稚園、保育所、認定こども園が活動しています。「親鸞聖人の生き方に学び、生かされているのちに目覚め、ともに育ち合う」という理念のもとに保育にあたっています。

今年から幼稚園教育要領(文部科学省)や保育所保育指針(厚生労働省)が改正され、新しい幼児教育の時代が始まりました。これは自分で考え、行動していくことのできる子どもが期待されています。つまり「保育の質」を高めていこうとするものです。

「まことの保育」は先に述べた理念のもとに子どもの心に語りかけ、子ども自らが学び、育つ力を伸ばし培うとした質の高い「宗教的情操教育」であると云えましよう。先ほどのお母様は、もうこの感激を決して忘れないでしょう。子どもたちのために、そして保護者のために私たちはこの保育を全力で進めていきます。

(浄土真宗本願寺派保育連盟理事長)